



標的型攻撃メール訓練サービス

KIS MailMon

カスタマイズガイド：応用編

1. はじめに	
動作環境・サポート窓口	p 4
(参考) 訓練実施手順	p 5
2. カスタマイズ	
カスタマイズ要素一覧	p 6
(参考) 訓練シナリオ	p 7
メール件名	p 8
メール本文 (HTMLメール 強化 、TEXTメール)	p 9
添付ファイル (docx、xlsx、pdf、zipファイル(pw無/付))	p 15
リンク先画面 (URLリンク型、リンク&データ送信型) 強化	p 21
配信リスト	p 23
送信元	p 24
3. その他 便利設定	
配信スケジュールを細かく設定する 強化	p 26
予約後に訓練対象者のメール送信日時を確認する	p 27
ログイン通知、ワンタイムパスワード機能、アクセスIP制限 New	p 28
管理画面を英語表示、レポートを英語表記にする。	P 29
画像ライブラリィを利用する New	p 30

この度は、標的型攻撃メール訓練サービス「KIS MailMon」をお申込みいただきまして、誠にありがとうございます。**本書では**、標的型攻撃メール訓練ご担当者様に向けて「KIS MailMon」の**カスタマイズ要素を説明**いたします。基本的な操作方法については「KIS MailMonスタートガイド（基本編）」を確認してください。

※説明に影響がない画面については、以前のバージョンの画面を参照しているものもあります。

予めご了承ください

ご利用に際してご不明な点は、以下宛にお問合せ下さい。

お問合せ先：KIS MailMon サポート
support@kis-sec.co.jp

【訓練実施者】

インターネットへ接続できるパソコン、ブラウザで利用できます。

＜推奨環境＞

OS : Windows10以降
ブラウザ : Microsoft Edge / Google Chrome
各ブラウザの最新版に対応しています。

【訓練対象者】

パソコン・Mac・スマートフォン等、メールが受け取れる環境が必要です。

【サポート窓口】

お問合せ先 : KIS MailMon サポート
メールによるお問合せ : support@kis-sec.co.jp
サポート時間 : 平日9:30～17:30 (土日祝祭日、年末年始、弊社指定休日を除く)
製品ページ : <https://www.kis-sec.co.jp/kis-mailmon>
FAQ : <https://www.kis-sec.co.jp/kis-mailmon-faq>

STEP 0 事前準備

環境確認

KIS Securityから送付されたIDパスワードを利用し、KIS MailMonにログインできることを確認してください。
訓練メールが問題なく受信できるように、お使いのメールサービスのフィルターに指定のドメインを追加してください。



STEP 1 訓練シナリオの選定

カスタマイズあり

訓練準備

訓練の目的に合わせて、訓練シナリオギャラリーから訓練シナリオを選択し、インポートをしてください。
用途別や訓練タイプ別にフィルタリングして絞りこみができます。インポート後に編集も可能です。



STEP 2 配信リストの作成

カスタマイズあり

訓練準備

一括登録用のcsvファイルをダウンロード後、訓練対象者リストを作成し、インポートをしてください。
全員や部署別などに分けるなど複数の配信リストを作成できます。訓練内容を分ける場合は、配信リストも分けてください。



STEP 3 配信スケジュールの設定

カスタマイズあり

訓練準備

業務への負荷がかからないように、配信予定日や訓練実施期間など決めてください。
一括配信や分散配信の設定ができます。



STEP 4 訓練 配信

訓練開始

STEP3までの設定をもとに、メール訓練を開始します。



STEP 5 訓練終了 レポート作成

訓練終了

訓練実施中はリアルタイムで訓練実施者のアクションステータスの記録状況を把握できます。
途中経過の報告などでデータを活用可能です。レポートを参考に次回の訓練に役立ててください。



訓練シナリオの訓練内容は全てカスタマイズできます。

● 訓練シナリオ

P7

メール件名

P8

メール本文
(HTMLパート)

P9～

メール本文
(TEXTパート)

P14

添付ファイル
(docx、xlsx、pdf、zip、パスワード付zip)

P15～

リンク先画面

P21～

● 配信リスト (送信先)

P23

配信リスト

● 送信元 (差出人)

P24～

送信元名

メールアドレス
(@前)

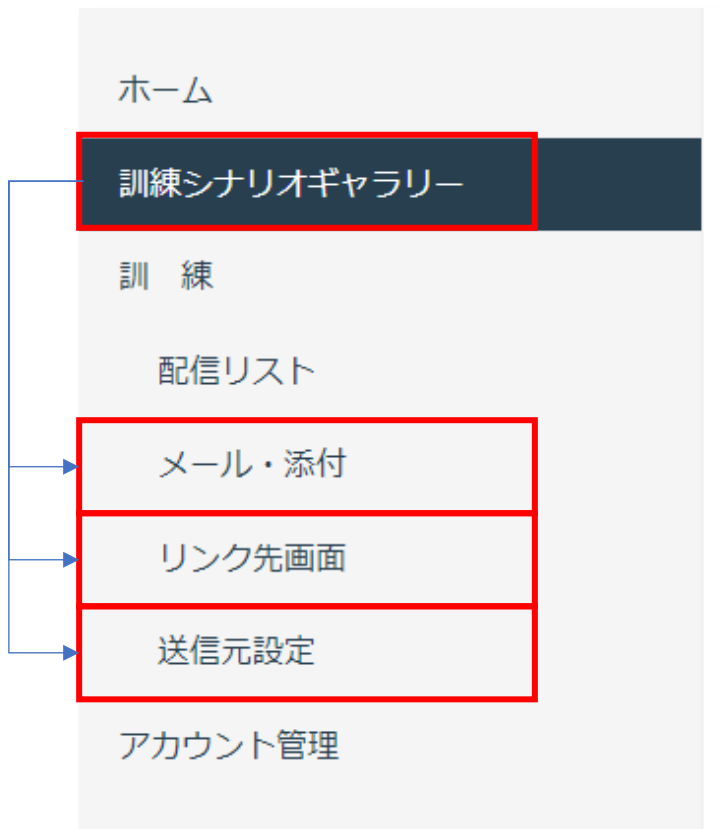
メールアドレス
(@後)

本文やリンク先画面の編集は、簡易エディターを利用して、もしくはHTMLソースを直接編集することも可能
添付ファイルは、docx・xlsx・pdf ファイルのまま、及びzipファイルでの訓練が実施できます。

ユーザー様オリジナルファイルでの訓練も可能です。

メールアドレス (@以降) は、20種類以上用意しています。またユーザー様ドメインから送信することも可能です。
カスタマイズ方法が不明な場合、無料でサポートいたします。

訓練シナリオギャラリーでインポートした内容は、以下のメニューに保存します。



Amazon お客様のアカウント認証に関する重要なお知らせ（初級）	通知系, URLリンク(種明かし), 日本語	初級				
Micorsoft Officeの脆弱性について (MS141038)(CVE-2022-1019081)	外部組織, URLリンク(種明かし), 日...	上級				
Micorsoftアカウントのセキュリティ情報が追加されました (Micorsoft)	外部組織, URLリンク(種明かし), 日...	上級				

メール・添付 : メール本文や添付ファイルの設定を行えます。

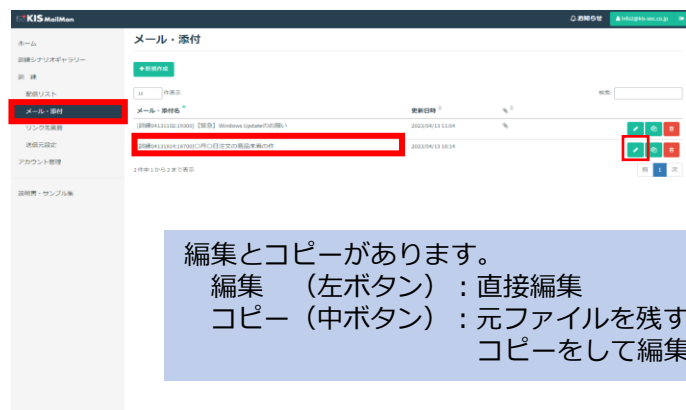
リンク先画面 : メール本文のURLリンク先画面の設定を行えます。

送信元設定 : 送信者名や送信アドレスの設定を行えます。

- ① 訓練シナリオギャラリーの訓練シナリオから
例：「〇月〇日注文の商品未着の件」をインポート



- ② メニューのメール・添付をクリックし、
編集ボタンをクリックする



- ③ メール・添付 編集画面へ遷移します。

メール・添付名：KIS MailMonで表示される名称です。訓練名や利用用途に応じて変更下さい

件名：送信されるメールの件名です

メール・添付 編集

メール・添付名:

[訓練07030122:00100]〇月〇日注文の商品未着の件

件名 (Subject):

〇月〇日注文の商品未着の件

HTML

Text

☐ Textのみ

〇〇株式会社 〇〇様

いつも大変お世話になっております。
クラウドシステック株式会社の久保です。

〇〇品付に注文いたしました「〇〇〇〇」ですが

中央部分がメール本文のエディターです。

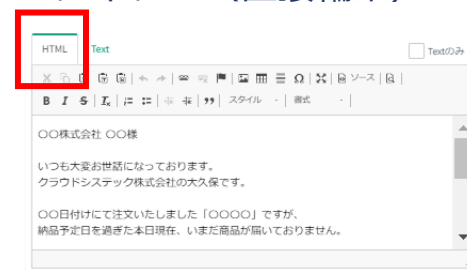
- ・計3つの編集モードがあります
- ・HTMLメール（パート）とTEXTメール（パート）が編集できます。※連動していません。個々に編集下さい。



メール本文末尾にある
{{.Tracker}}はメール開封
のアクションステータスを
記録する値です。

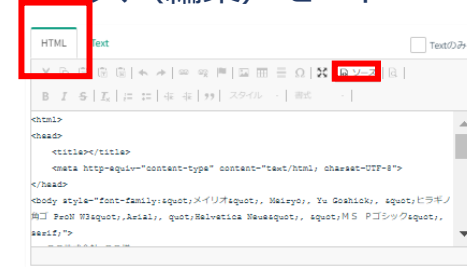
HTMLメール（パート） ※2つのモードで編集可能です

- ・エディター（直接編集）モード（デフォルト）



P10～

- ・ソース（編集）モード



P13

HTMLソースで編集が
可能です

「ソース」ボタンを
クリックすると
切り替わります。

TEXTメール（パート）

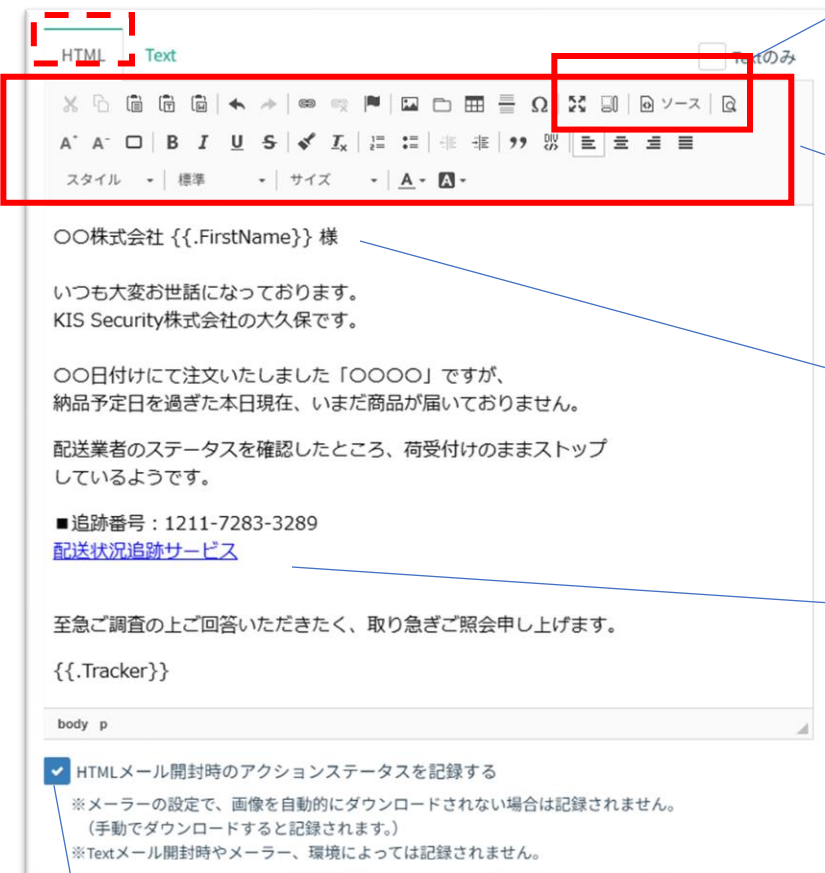


P14

{{.変数}}の利用
も可能です

HTMLメール (エディターモード 1/3)

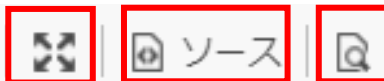
- エディター (直接編集) モード (デフォルト)



HTMLメール開封アクション

この設定にチェックを入れることで、メール開封時のアクションを取得できます。

表示方法変更メニュー



エディターの表示最大化、ソースモードへの変更、プレビュー画面等への表示方法変更はこちらのメニューから選択してください。

ただし、メール環境により実際の見え方が異なる可能性がありますので、必ずテスト配信を行い確認してください。

編集メニュー

上部編集メニューを活用することにより、メール本文の見た目や文言を変更することが可能です。

変数

「{{」を入力することにより、プルダウンが表示され、配信リストに設定したメール受信者によって記載内容が変わる値を利用することができます

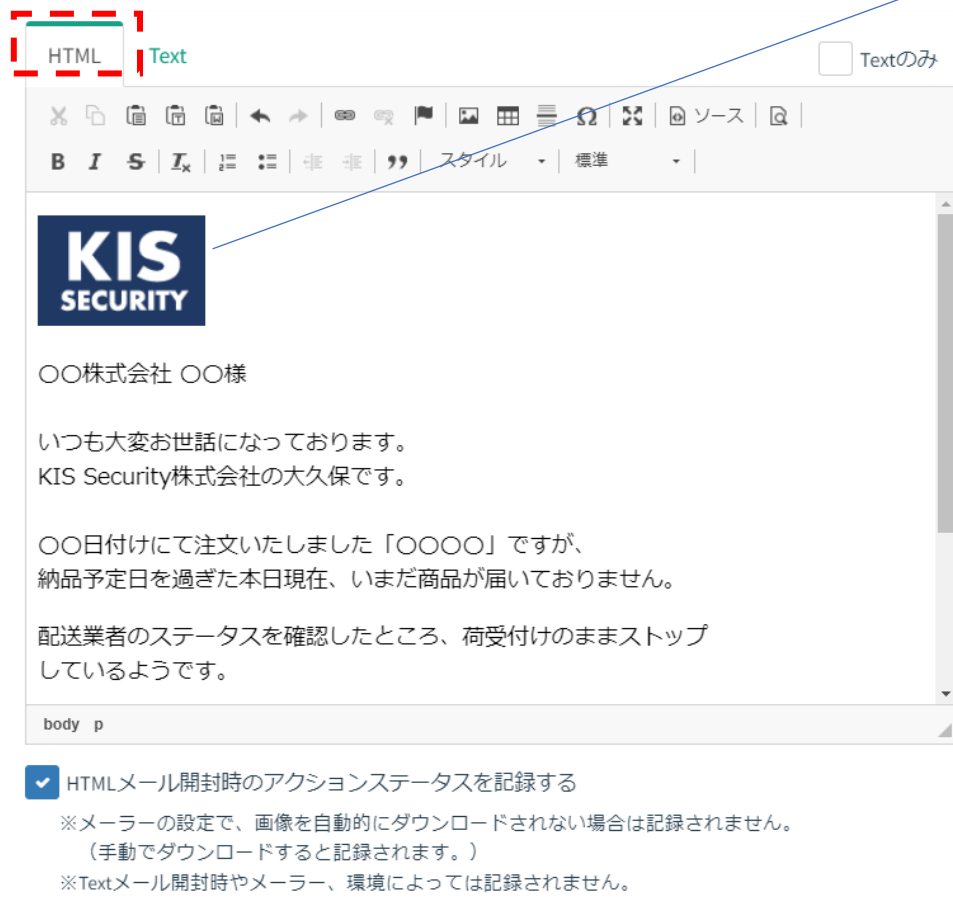
「リンク先画面」へのURL挿入 (ハイパーリンク)

「リンク挿入」ボタンから「<その他の>」を選択し、{{.URL}} を入力してください。



HTMLメール (エディターモード 2/3)

- エディター (直接編集) モード (デフォルト)



画像の貼り付け

画像データのコピーアンドペーストを行うことで、画像をメール本文に張付け (Base64形式) できます。

※下記の警告が出る場合はフォーマットを変えて張り付けしてください

The image/svg+xml file format(s) are not supported.

また、画像をKIS MailMonにアップロードし、そこへの画像リンク形式で作成することも可能です。 **New**
(詳しくは、30ページをご覧ください)



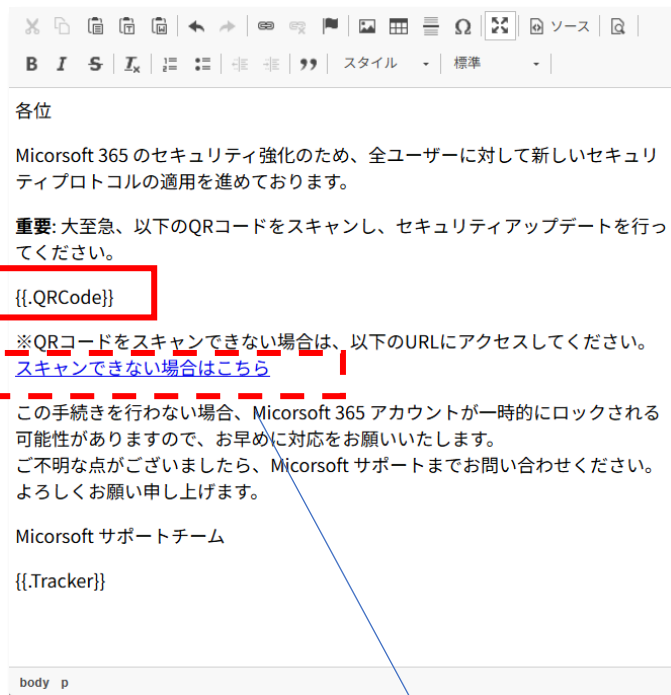
画像をダブルクリックすることでプロパティを開くことができます。

プロパティにて画像の幅、高さを変更してください

※メールシステムによっては、この形式での画像表示方法をサポートしていない場合があります。
また、画像をリンク形式にした場合、メーラーによっては自動で読み込まない場合があります。
必ず、テスト送信にて確認ください。

HTMLメール (エディターモード 3/3)

・ QRコード詐偽 (クイッシング) 訓練メール



<メール表示例>



QRコード挿入

{{.QRCode}} を入力すると、訓練メールにQRコードが挿入されます。

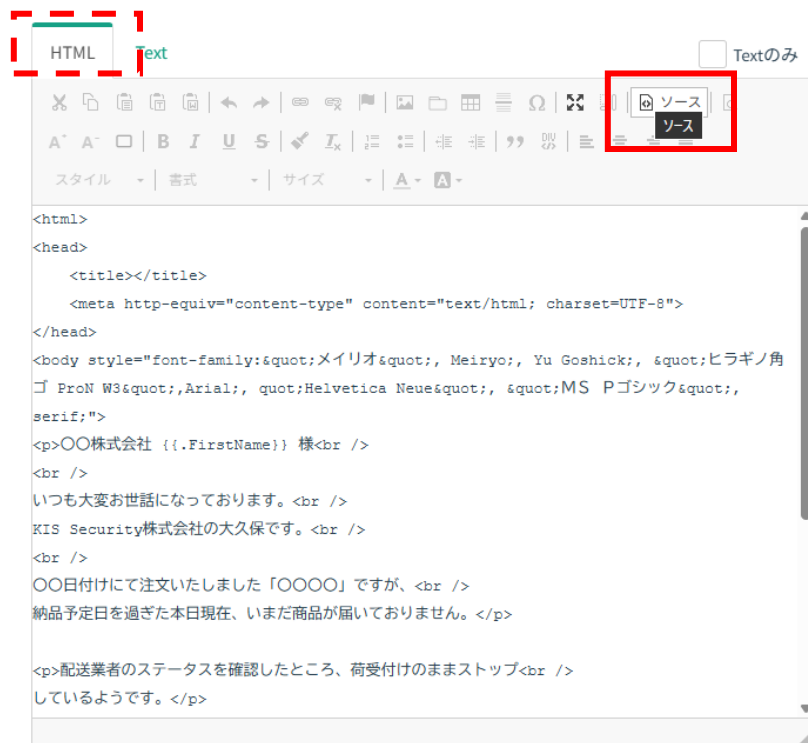
{{.QRCode}} で入力すると、画像が添付ファイル形式で、
{{.QRCodeDataURL}} で入力すると、Base64形式でメールが作成されます。

※Base64形式は、Gmail環境ではサポートされていません

※イベントステータスはリンククリックとなります。
訓練結果画面のタイムラインやイベントリストにて、通常のメールからのリンククリックとの判別可能です。

HTMLメール (ソースモード)

・ ソースモード



☒ HTMLメール開封時のアクションステータスを記録する

- ※メーラーの設定で、画像を自動的にダウンロードされない場合は記録されません。
(手動でダウンロードすると記録されます。)
- ※Textメール開封時やメーラー、環境によっては記録されません。

ソースモードはHTMLを用いてメールの編集が可能です。CSSやJavaScriptもHTMLに内包する形で記載することで使用することが可能です。

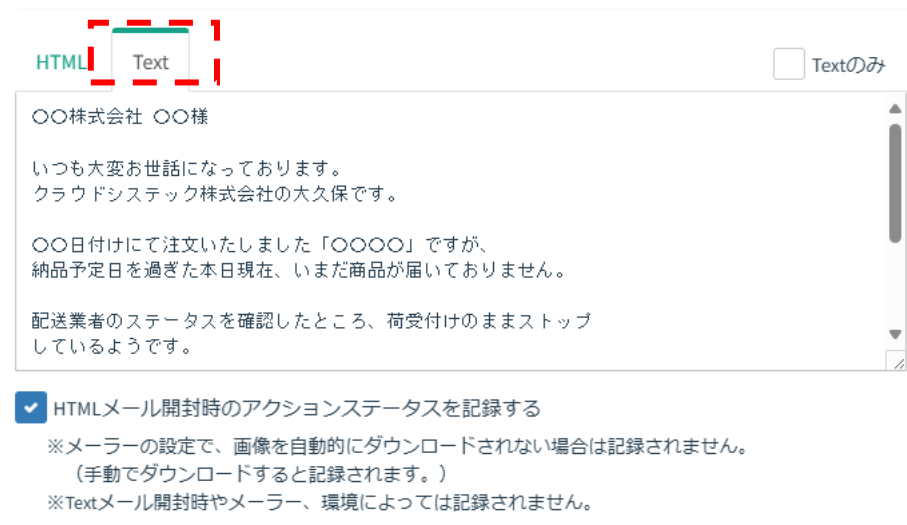
変数

{{.変数}}を利用することにより、配信リストに設定したメール受信者によって記載内容が変わる値を利用することができます。

画像

ソースモードではHTMLタグを用いることで、画像の貼り付けが可能となります。

TEXTメール



HTML Text ☐ Textのみ

〇〇株式会社 〇〇様

いつも大変お世話になっております。
クラウドシステック株式会社の久保です。

〇〇日付けにて注文いたしました「〇〇〇〇」ですが、
納品予定日を過ぎた本日現在、いまだ商品が届いておりません。

配送業者のステータスを確認したところ、荷受付けのままストップ
しているようです。

☒ HTMLメール開封時のアクションステータスを記録する

※メーラーの設定で、画像を自動的にダウンロードされない場合は記録されません。
(手動でダウンロードすると記録されます。)

※Textメール開封時やメーラー、環境によっては記録されません。

編集エディタ

TEXTメールはシンプルなテキストのみで作成可能です。URLは`{{.変数}}`を利用して挿入可能です。

変数

`{{.変数}}`を利用することにより、配信リストに設定したメール受信者によって記載内容が変わる値を利用することができます。

HTMLメールとは違い、プルダウンメニューが表示されないため、あらかじめHTMLメールで変数を把握するようにお願いします。

TEXTメール開封アクション

TEXTメールでメール表示の場合はメールの開封は記録されません。

※添付ファイル開封やリンククリックは記録されます。

※QRコードは表示されません

添付ファイルの変更方法についてご案内します。

利用できるファイル

- docx
- xlsx
- pdf

※KIS MailMonでzipファイル形式に変換しての訓練も可能です。

訓練シナリオギャラリーに登録している訓練シナリオには、メーラーのプレビューで内容が表示されないような「docx」ファイルを利用しています。

また、説明書・サンプル集のページからもダウンロードできます。ファイル名を変更して利用ください。

ファイル名の変更は右クリックし、「ファイル名の変更」から実施ください。別名保存や上書き保存をするとステータスを記録する値が変更となり、ステータスが記録されなくなります。

<https://www.kis-sec.co.jp/m-contents>

docx・xlsx・pdfファイルの作成およびzipファイルの作成方法は、次頁以降をご覧ください。

メール・添付 編集画面を開いてください。

「+添付ファイル」をクリックしファイルを選択ください。

至急ご調査の上ご回答いただきたく、取り急ぎご照会申し上げます。

{{.Tracker}}

☒ HTMLメール開封時のアクションステータスを記録する

※メーラーの設定で、画像を自動的にダウンロードされない場合は記録されません。
(手動でダウンロードすると記録されます。)

※Textメール開封時やメーラー、環境によっては記録されません。

+添付ファイル

※ユーザーオリジナルの添付ファイルに変更される場合はスタートガイドを確認してください。

詳細設定▼

ファイル名

サイズ

テーブルにデータがありません

0件中0から0まで表示

キャンセル

保存

docxファイルの作成方法について

ファイルトラッカー(ファイル開封ステータス取得のしくみ)の貼り付けについて (docxファイルを添付する際は、必ず実施ください)

docxを開いた際に、画像を取得し、ステータスを記録するために、以下の作業をしてください。

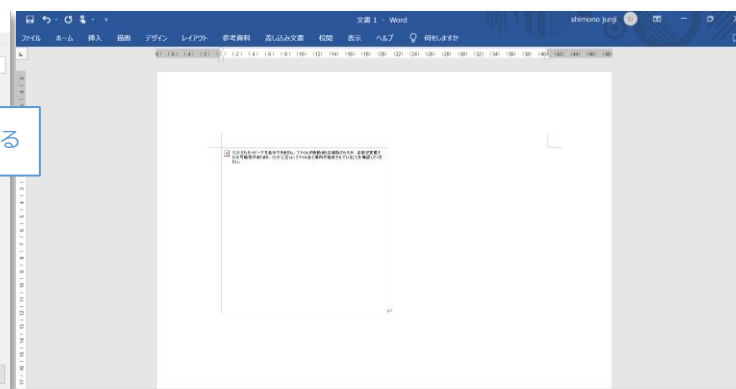
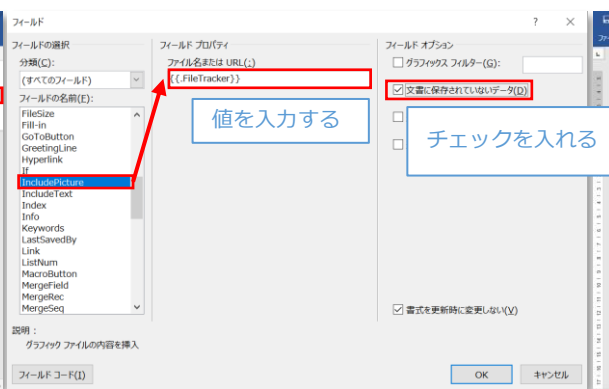
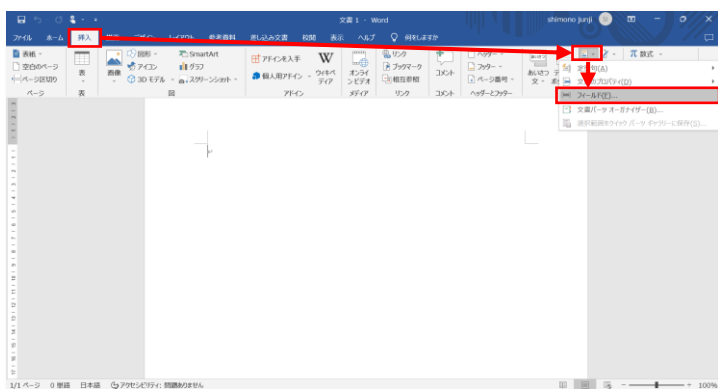
- docxファイルにフィールドを挿入し、値を埋め込み保存します。
挿入場所は、どこの場所でも大丈夫ですが、一番下にする事が多いです。
- 文書に保存されていないデータにチェックを入れてください。

値 : {{.FileTracker}} ・ ・ ・ 大文字と小文字を区別していますのでご注意ください。

<フィールドを挿入する>

<フィールドに値を入れる>

<設定完了 : ファイルを保存>



作成したファイルで訓練を実施してください。
ファイル開封した際は、保護ビューで表示され、上記のようになりますが、
保護ビューの「編集を有効にする」をクリックすると表示されなくなり、
ファイル開封のアクションステータスを記録します。

docxファイルの作成方法について

画像ファイルの貼り付けについて

Wordに種明かし画面等の画像を添付する場合、メーラーの添付ファイルにプレビューイメージが表示され、標的型攻撃メール訓練であることが判明しまうケースがあります。

・ 解決方法

直接画像を張り付けるのではなく、画像リンクの貼り付けを行うことで、添付ファイルのイメージが表示されません。
画像をKIS MailMonにアップロードし、そこへの画像リンク形式で作成してください。
(画像アップロード詳細は、30ペーンをご覧ください)

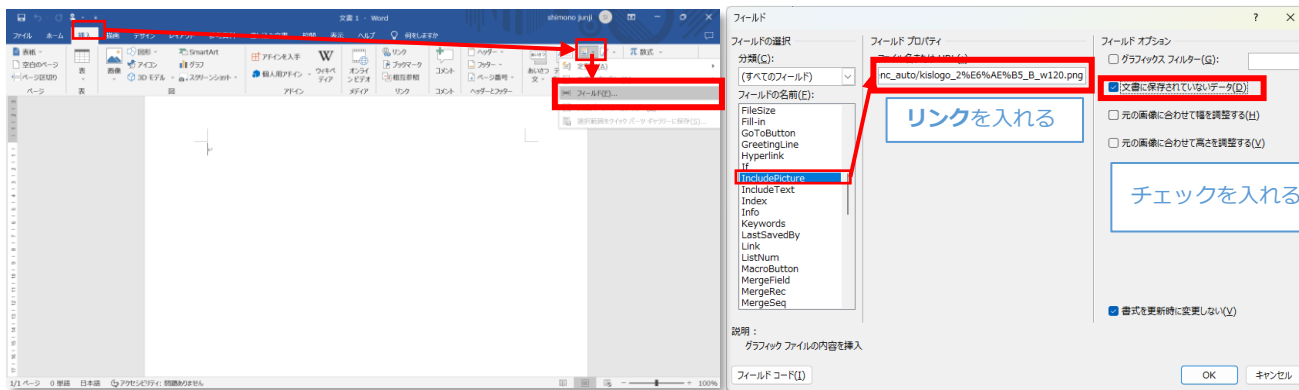
New

貼り付け方法

「挿入」－「クイックパーツ」－「フィールド」
を選択

「フィールドの名前」で「IncludePicture」を選択、
リンクを入れて
「文書に保存されていないデータ」にチェック、
「OK」で貼り付け

<貼り付け完了：ファイルを保存>



xlsxファイルの作成方法について

「ファイルトラッカー」及び「画像リンクの貼り付け」について

方法がいくつかありますが、Wordで挿入したフィールドをExcelファイルに張り付ける方法が一番簡単です。

フィールドをWordで作成&コピーして、エクセルにペーストしてください。

※Wordファイルと同じように、「ファイルトラッカー」と「画像リンクの貼り付け」の2つが必要です。

pdfファイルの作成について

- ・ pdfファイルはオリジナルに作成したものを利用できます。

【pdfファイルの作成条件】

- ・ A判(A1～A6) 用紙サイズで縦および横方向が統一したpdfファイルのみです。
- ・ サイズ違いや縦・横混合したファイルは使えません。
- ・ B判(B4・B5等) サイズおよび個別サイズは使えません。

pdfファイルの利用について

- ・ メール・添付の新規作成（編集）画面で添付ファイルのボタンをクリックし、作成したファイルを選択ください。
- ・ 添付ファイルボタンの下、「詳細設定」をクリックして展開し、以下の2つの行にチェックがついていることを確認してください。
 - ・ 添付ファイル オープン時のアクションステータスを記録する
 - ・ 添付ファイル オープン後クリックした時のアクションステータスを記録する(PDFのみ)

テストを実施しアクションステータスが記録されることを確認ください。

※JavaScriptを利用してファイル開封のステータスを記録しています。JavaScript を無効にされている場合は記録されない場合があります（pdfファイルを開くアプリケーションにも依存します）。

※ファイル開封ステータスは、「ファイルを開いた」時に加え、開いた後の「ファイル内の任意の箇所をクリックした」時にも記録されます。

zipファイルに変換し訓練の実施について

訓練の実施時に、docx、xlsx、pdfを、（パスワードなし）zipもしくはパスワード付zipに変換します。

- ・添付ファイルボタンの下、「詳細設定」をクリックし、展開してください。
- ・「送信時に添付ファイルをパスワード付zip形式にする」にチェックを入れてください。
パスワードを**入力した時**はパスワード付zipに変換します。
パスワード**空白の時**は、（パスワードなし）zipに変換します。

zipファイルの注意点

- ・ KIS MailMonが、zip形式に変換します。
- ・ zip形式に変換してもファイル名は変わりません（拡張子が.zipに変わります）
- ・ **メール本文**で、以下の引数を利用することもできます。

{{.ZipFilename}} ← zipファイル名を差込みます。

{{.ZipPassword}} ← 設定したパスワードを差込みます。

- ・ zipの解凍時は、アクションステータスを記録できません。

解凍したファイルを開いたときに、アクションステータスを記録します。

メール・添付編集

メール・添付名:
[訓練04031944:11900]〇月〇日注文の商品未着の件

件名 (Subject):
〇月〇日注文の商品未着の件

HTML Text ☐ Textのみ

〇〇株式会社 〇〇様

いつも大変お世話になっております。
クラウドシステック株式会社の久保です。

〇〇日付けにて注文いたしました「〇〇〇〇」ですが、
納品予定日を過ぎた本日現在、いまだ商品が届いておりません。

☒ HTMLメール開封時のアクションステータスを記録する
※メーラーの設定で、画像を自動的にダウンロードされない場合は記録されません。
(手動でダウンロードすると記録されます。)
※Textメール開封時やメーラー、環境によっては記録されません。

+ 添付ファイル

※ローザオリジナルの添付ファイルに変更される場合はスタートガイドを確認してください。
[詳細設定へ](#)

☒ 添付ファイル オープン時のアクションステータスを記録する

☒ 添付ファイル オープン後クリックした時のアクションステータスを記録する (PDFのみ)

☒ 送信時に添付ファイルをパスワード付きZIP形式にする
password123

ファイル名	サイズ
お見積書.pdf	186.21KB

1 件中 1 から 1 まで表示

キャンセル 保存

リンク先画面のカスタマイズについて

リンク先画面名

KIS MailMonで表示される名称です。訓練名や利用用途に応じて変更ください

リンク先Webサイトのページ名はソースモードを利用し、HTMLタグにて編集してください

エディター

メールと同様のエディターを利用して編集が可能となります。同様に{{.変数}}の利用も可能です。

※画像

画像データのコピーアンドペーストを行うことで、画像の張付け（Base64形式）ができます。
また、画像をKIS MailMonにアップロードし、そこへの画像リンク形式で作成することも可能です。
（詳しくは、30ページをご覧ください）

New

※【次ページで説明】
リンク先画面をリンク&データ送信型にする場合

リンク先画面にID/パスワード等のデータ送信画面を用意した場合、input type = submitを用いることでデータ送信アクションステータスを取得することができます。

リンク&データ送信型タイプでのリンク先画面2ページ目の指定は、インターネットからアクセス可能なHTMLページもしくは画像URLリンクに加え、KIS Mailmonで作成したリンク先画面を2ページ目に指定できます。

別に作成したリンク先画面を2ページ目に指定

リンク先画面 編集

リンク先画面名:

[ガイド用]メール訓練の案内ページA

HTML

X Undo Bold Italic Underline Link Image Table List Link Source Help

A^x A^y □ B I U S G Tn [] : ; , - * & " ' ` ~ _ { } | ^ ¨ ¢ £ ¥ ¦ § ¨ © ª « ¬ ® ¯ ° ± ² ³ ´ µ ¶ · ¸ ¹ º » ¼ ½ ¾ ¿ À Á Â Ã Ä Å Æ Ç È É Ê Ë Ì Í Î Ï Ñ Ò Ó Ô Õ Ö × Ø Ù Ú Û Ü Ý Þ à á â ã

スタイル → 書式 → サイズ → A・図・

これは標的型攻撃メールの訓練です。

不審なメールには注意しましょう。

KIS MailMon

1. メールを怪しい（タイトル、送信者/アドレス etc.）と判断したら開封しない。

「データ送信(SubmIt)」時のリダイレクト先を指定する

キャンセル 保存

配信リストの入力値について

配信リスト 編集

配信リスト名:
Haishin01

+一括登録 一括登録用CSVテンプレート

姓 名 メールアドレス 部署 役職

項目 項目2 項目3 ☐ テスト対象

クリア +登録

10 件表示 検索:

姓	名	メールアドレス	部署	役職	テスト
山田	太郎	sample@kis-mailmon.jp	営業部	部長	☒
山田	花子	sample2@kis-sec.co.jp	企画部	課長	☐

2件中1から2まで表示

前 1 次

CSV出力 キャンセル 保存

姓	名	メールアドレス	部署	役職	項目	項目2	項目3	テスト対象
山田	太郎	yamada.taro@kis-sec.co.jp	営業部	部長	10年以上	本社	社員	
川田	次郎	kawada.jiro@kis-sec.co.jp	企画部	課長	10年未満	テレワーク	社員	1
海田	三郎	umida.saburo@kis-sec.co.jp	サポート部	一般	1年目	本社	派遣社員	

姓、名（任意）

メール本文やリンク先画面の編集画面で、
{{.LastName}}、{{.FirstName}}などの{{変数}}
を利用することで、配信リストの姓、名を差込むことが
できます。

メールアドレス（必須）

登録必須項目です。また{{.Email}}を利用することで、
配信リストのメールアドレスを差し込むことができます。

部署、役職（任意）

{{.Dept}}、{{.Position}} で利用できます。またレ
ポート機能で部署、役職別に自動集計されます。

2・部署別 TOP10

部署	< 注冊すべき件数 >					総計	注冊件数	(%)
	メール送信	メール開封	リンククリック	ファイル開封	データ送信			
全体	1	0	0	0	0	1	0	0%
1 営業部	32	15	12	0	4	63	16	25%
2 総務部	12	10	1	0	1	24	2	8%
3 管理部	4	3	3		2	12	5	42%
4 技術部	40	20	2	0	1	63	3	5%

項目、項目2、項目3（任意）

ユーザー独自の管理項目を入力し、独自の集計が可能と
なります。{{.Misc}}、{{.Misc2}}、{{.Misc3}}で
利用できます

テスト対象

テスト配信対象者に「1」を入れてください

送信元設定の変更

訓練シナリオをインポートした際は、訓練内容に合わせたドメインとなっています。
送信元名やメールアカウントを自由に変更できます。

①メニューから送信元設定を選択し、編集ボタンをクリックください。



②送信元設定 編集画面が開きます。修正後保存ボタンをクリックください。

- 送信者名：メーラーに表示される名前
- メールアドレス：メーラーに表示されるメールアドレス



※メールの疎通確認では、設定した送信元設定でメールが配信及び受信できるかのみの確認に利用します（メール本文はサンプルとなります）。
必要に応じて利用ください



送信元設定を詳細に変更できます。

送信元設定 新規作成

送信元設定名:

送信元設定名:

送信元(from): メールアドレス: stage.cloud-sys-co.jp

送信元名: mail

From詳細設定 > 送信ホスト詳細設定 > カスタムヘッダー設定

メールの疎通確認

キャンセル 保存

From詳細設定 > 送信ホスト詳細設定 > カスタムヘッダー設定

送信元(ヘッダーFROM) 直接指定:

送信元名 <mail@stage.cloud-sys-co.jp>

エンベロープFROM:

未指定 @ stage.cloud-sys-co.jp

プロトコル:

SMTP

送信ホスト:

未指定 (当サービスから送信)

UserID: Password:

送信ホストのUserIDを入力してください 送信ホストのPasswordを入力してください

☐ 証明書エラーを無視

カスタムヘッダー:

X-Custom-Header some value +登録

フィールド 値

テーブルにデータがありません

0件中0から0まで表示

メールの疎通確認

送信元（ヘッダーFROM）直接指定

カスタムドメインにて訓練メールが送信できますが、メール経路の除外設定等が必要になります。
利用するには、サポートへの連絡が必要です。

エンベロープFROM

表示されるドメインを選択し、アドレスを設定します。
訓練メールがエラーで送信できなかった場合、このアドレスにエラーが通知されます。
利用するには、サポートへの連絡が必要です。

送信ホスト、UserID、Paaword

ユーザ様のメールサーバから訓練メール配信するときに設定します。メールサーバによって独自ポート番号の使用や制約などあるので、よく確認してください。

カスタムヘッダー、フィールド

独自にヘッダーに追加するカスタムヘッダーとその値を登録できます。登録された内容はフィールドと値として下部に表示され、訓練メールのヘッダーに追加されて送信されます。
利用するには、サポートへの連絡が必要です。

訓練メールは、配信レートによる配信以外に、訓練開始日時とメール送信終了日時の設定をすることで、均等に割り振りして訓練メールを配信することができます。時間帯や曜日を指定して訓練メールを配信することが可能です。 **New** 祭日などの特定の日を除外指定することも可能になりました。

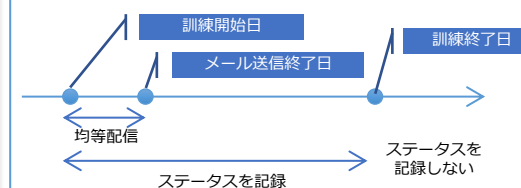
① メニューから訓練をクリックし、準備中の訓練選択、編集ボタンをクリックください。



② メール送信レートの下にある「詳細設定」や「送信除外日設定」をクリックするとより詳細にスケジュールを設定できます。

- メール送信終了日時：
訓練開始日時からメール送信終了日時までの期間に均等に割り振りして配信します。
- 送信時間帯（開始）/送信時間帯（終了）
送信時間帯のみ配信します。
- 送信曜日
チェックを入れた曜日のみ配信します。
- 訓練終了日時：
アクションステータスの記録を終了する日時を指定します。

設定例



訓練の予約後に、訓練対象者へのメール送信日時を確認する事ができます。

訓練の予約後に訓練詳細画面で確認できる他、訓練結果.csvをダウンロードしてメールの送信日時を確認することができます。

- ① 訓練結果画面から訓練結果.csvをダウンロードする。
- ② 訓練結果.csvを開き、送信日時を確認できます。
ステータスが「送信予定」の場合には記述された送信日時に訓練メールが配信されます。



訓練名	識別コード	姓 名	メールアドレス	部署	役職	ステータス	ファイル開封	送信日時(※)	メール開封
訓練04031958:47400	luRMQhm	山田 太郎	yamada.taro@kis-sec.co.jp	技術部	一般	送信予定		2024/4/5 10:00	
訓練04031958:47400	6qlbwDp	川田 四朗	kawata.shiro@kis-sec.co.jp	サポート部	課長	送信予定		2024/4/5 10:00	
訓練04031958:47400	CqhHLBg	林田 三郎	hayashida.saburo@kis-sec.co.jp	企画部	一般	送信予定		2024/4/5 10:01	
訓練04031958:47400	IdW0Jwx	海田 次郎	umida.jiro@kis-sec.co.jp	営業部	一般	送信予定		2024/4/5 10:02	

訓練予約時のステータス：送信予定

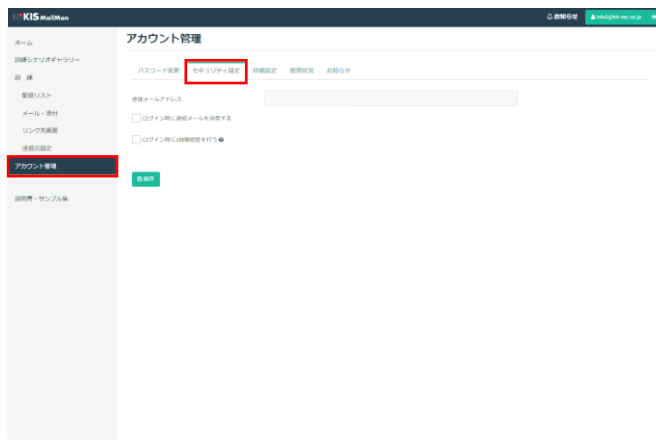
訓練実施時のステータス：メール送信

ログイン通知や、ワンタイムパスワード機能を利用することができます。

また、ログイン画面にアクセスするIPアドレスを制限することもできます。

(当社で設定しますので、当社への連絡が必要です) **New**

- ① メニューからアカウント管理をクリックし、セキュリティ設定を選択ください。



- ② ログイン画面にて、ユーザー名とパスワードを入力すると、確認コードの入力画面に遷移します。



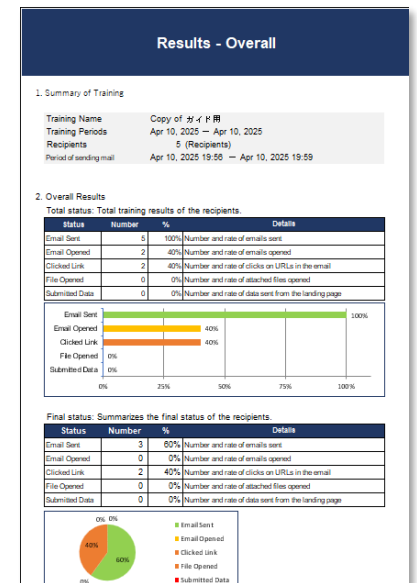
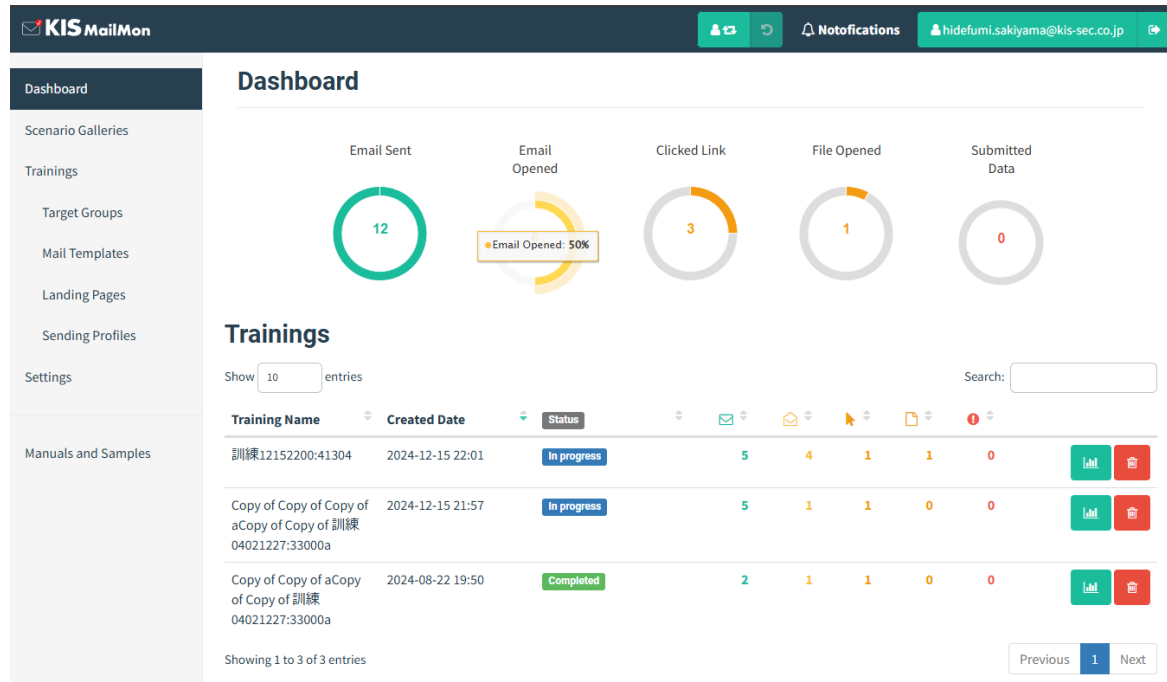
- ・ ログイン時に通知メールを送信する
ログインした時に登録メールアドレス宛に、ログイン通知を送ります。
- ・ ログイン時に2段階認証を行う
ワンタイムパスワード機能を有効にします。
登録メールアドレス宛に確認コードを送ります。

確認コードは、メールで案内します。

送信元 : no-reply@kis-MailMon.com
件名 : 【KIS MailMon】 確認コードのお知らせ

※2段階認証の設定後に、確認コードのお知らせのメールが届かない場合は、当社までお問い合わせください。

ログインアカウント毎に管理画面を英語表記に切り替えることが可能です。レポートも英語表記になります。



KIS MailMonに画像をUploadすることができます。「HTMLメール」や「リンク先画面」の**エディター**から画像ライブラリにアクセス可能です。画像をUploadし、簡単に画像を挿入（Base64でなくリンクURLにて）することが可能です。

※画像をUploadすると、自動的にURLが付与されます。

デフォルトは、「cloud-sys-co.jp」ドメインですが、他の訓練用ドメインでもアクセス可能です

※<https://cloud-sys-co.jp/xxxxxx/b34e8cb7-4675-42ce-969e-abc70xxxxxx.png>

→ <https://keiri-dep.com/xxxxxx/b34e8cb7-4675-42ce-969e-abc70xxxxxx.png> でもOK

URLを利用すれば、添付ファイルカスタマイズ時の種明かし画像でも利用できます。

